

2023年2月

紙漉の寡黙の技を見る寡黙  
時の扉が吾を締め出す大晦日  
整列は食べたおでんの串のこと  
単調な曲が得意で虎落笛  
熱爛の空の徳利寝かされる  
竹馬はないが竹馬の友ならば  
見るからに暖かさうな襦袢の字  
歳末に見かけなくなり千鳥足  
湯婆の温みすなはちお婆ちゃん  
立つてるもんは親でも使ふ炬燵番